

2022年度 ICT教育センターからのお知らせ (教職員向け)



- ICT教育センターについて
- 認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）
- ネットワークについて
- メールについて
- その他

1

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピュータ名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■メールについて

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて

■コンピュータ実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピュータ実習室について、コンピュータ実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（無線LANとWEB認証）講習無線LAN
講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

2

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピュータ名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■メールについて

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて

■コンピュータ実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピュータ実習室について、コンピュータ実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（無線LANとWEB認証）講習無線LAN
講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

3

ICT教育センターについて

本学の情報ネットワーク、コンピュータ実習室/図書館/
講義室のパソコン、講義室マルチメディアを管轄している部署

お知らせや利用できる環境などが変更になったら、
ICT教育センターのホームページやSUMS-POを通じて連絡します

本学のホームページの下方の「学内施設案内」を探し

本日説明資料もホームページやSUMS-POにて公開します

4

ICT教育センターのホームページ

お知らせ・メンテナンス・障害情報 Webメール コンピュータ実習室/図書館/講義室	無線LAN 申請書一覧 手順書一覧	統計解析ソフト ウイルス対策ソフト バックナンバー ICT教育センターについて
---	-------------------------	--

■お知らせ・メンテナンス・障害情報

- Webメール
- コンピュータ実習室/図書館/講義室
- トコンピュータ実習室利用について
- トコンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について
- トコンピュータ実習室のプリンタについて
- トコンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン一覧
- ト大学ファイルサーバー（共有フォルダ）の利用について
- トパスワード変更方法について

■無線LAN

- ト無線LANとWEB認証について(学内無線LAN)
- トau Wi-Fi(公衆無線LAN)

■申請書一覧

- ト認証サーバーのユーザー登録申請書
(専任教職員向け,非専任教職員向け,本学関係者)
- ト認証サーバーのユーザー削除申請書
- ト認証サーバーのパスワード再発行申請書
- ト教職員の退職後のユーザーアカウント延長利用
- ト学生の卒業後のユーザーアカウント延長利用申請書
- ト大学ファイルサーバー利用申請書
- ト固定IPアドレス申請書
- トメーリングリスト申請書
- トICT教育センターに対する要望書
- ト作業依頼書(コンピュータ実習室/図書館内)
- ト学生兼ネットワークの利用申請書

■手順書一覧

- キャンパスLANについて
- ト認証サーバーについて(利用者登録・削除等)
- トネットワークについて(情報ネットワークの概要)
- ト大学ファイルサーバー(共有フォルダ)について
- トネットワーク設定手順書
- トコンピュータ名/ワークグループ名 確認・変更設定手順書
- トIPアドレス確認手順書
- トIPアドレス設定手順書
- トMicrosoft365について
- トメールアドレスの移行について Microsoft365
- トメーリングリストについて
- トIBM SPSS Statistics 利用手順書
- 講義室マルチメディアについて
- ト講義室マルチメディア説明書(全体)
- ト講義室マルチメディア説明書(白子1号館用)
- トプレゼンマウス(ELAP2)説明書
- トレーザーポインタ(ELP-G10)説明書
- トレーザーポインタ(ELP-G30)説明書
- ト書画カメラ(MO-1W)説明書
- トBlu-ray(DMP-1W7)説明書(千代崎)
- トBlu-ray(DMP-BD79)説明書(千代崎/白子346号館)
- トBlu-ray(DMP-BD85)説明書(白子1号館用)
- ト講義室画像配信システムについて
- ト講義室/パソコンのZoomの対応について

■統計解析ソフト

■ウイルス対策ソフト

■ICT教育センターについて

5

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて(ユーザー名とパスワード)

認証サーバー(ユーザー名とパスワード)

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピュータ名(ホスト名)・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■メールについて

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて

■コンピュータ実習室/講義室のマルチメディア/その他

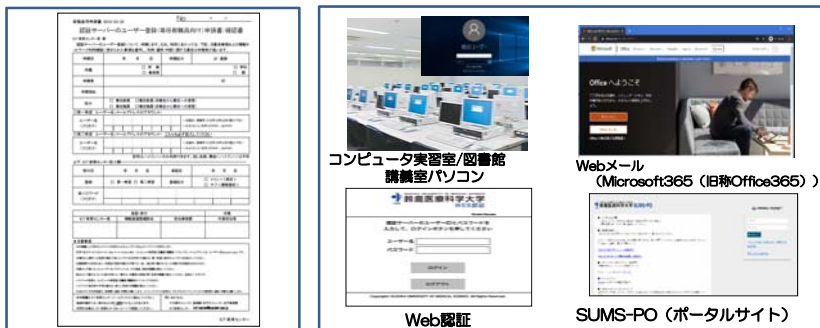
コンピュータ実習室について、コンピュータ実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN(無線LANとWEB認証) 講習無線LAN
講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

6

認証サーバーについて
(ユーザー名とパスワード)

Active Directoryでの統合認証形式をとっており、配付の
認証サーバーのユーザー登録(専任教職員向け)で

コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン、Microsoft365(旧称Office365) メール等を含む、
学内ネットワーク認証(web認証)、他サービス(SUMS-PO)が利用できます。
パスワードを変更したい場合は、コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンで変更することが可能です。



認証サーバーのユーザー登録が未処理の方は
申請書を、ICT教育センターメールボックスまで提出をお願いします
非常勤等の非専任から専任に変更する場合は、区分の欄の専任への変更をチェックをしていただき、既存のアカウントを記入してください。(パスワード、第二希望は不要です。) 変更したい場合は新しいアカウントを記入して提出してください。

7

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて(ユーザー名とパスワード)

認証サーバー(ユーザー名とパスワード)

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピュータ名(ホスト名)・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■メールについて

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて

■コンピュータ実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピュータ実習室について、コンピュータ実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN(無線LANとWEB認証) 講習無線LAN
講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

8

ネットワークの概要

- 学内LANの速度：
 - 基幹部分1Gbps、末端（1 Gbps） 場所によって異なります可能性もあります。
 - キャンパス間通信：1Gbps
- SINET：
 - 三重DCのノードに1Gbpsにて接続
- Web： 1 GbpsのSINET に接続
 - 情報コンセントを利用して、学内LANに接続します。
 - LANケーブル（カテゴリ5e以上）を利用下さい。



9

ネットワークの概要

- ネットワークのサービスについて
 - 学内→学外への利用できるポート・サービスは以下の通りです。
 - 教員
 - HTTP、HTTPS、FTP
 - POP、POPS、IMAP、IMAPS
 - SMTP、SMTPS、SMTP/Submission
 - TELNET、SSH、PPTP、NTP
 - 他の場所（WEB認証、事務等）
 - HTTP、HTTPS、FTP
 - POP、POPS、IMAP、IMAPS
 - SMTP、SMTPS、SMTP/Submission
 - NTP

10

ネットワークの概要

悪意ある外部サイトへの通信遮断について

外部から不正アクセス等に対応するため悪意ある外部サイトへの通信遮断を行っています。
 悪意あるサイトは、ポットネットサイト(漫画口ウのサイト等)、C&Sサーバ等をはじめとするもので意図的にアクセスされるだけでなく、通常のWebサイトに差し込まれている広告サイトが、悪意あるサイトである場合もあります。

悪意あるサイトと分類された場合は、警告メッセージ等は表示されず、ページが表示されない旨のブラウザエラーメッセージが表示される事となります。

これまでアクセスできていたサイトや学内LAN以外で利用できるサイトが、アクセスできない場合には、当該サイトは悪意あるサイトとして分類されている事となりますので、利用を控えて頂くようお願い致します。

万一、教育研究上必要なサイトに対してアクセスできなくなった場合には、ICT教育センターにて内容確認のうえホワイトリストへの追加対応等を行いますので、アクセス先サイトURL、アクセス試行日時（できるだけ詳細に）などの情報をICT教育センターまでご連絡下さい。

11

ネットワークの概要

- リモートアクセス（SSL-VPN）のサービスについて 教職員のみ

学外から学内ネットワークに接続するリモートアクセス（SSL-VPN）が利用できます。

現時点でのサービス対象は教職員のみ、サービス範囲は、ファイルサーバー、メールサーバー、ホームページの学内専用コンテンツ、SPSSです。

注意点は

- 1.接続数は、理論上、最大200である。
 - 2.利用方法がご家庭の使用環境に依存するので、問い合わせにはサポートできない。
 - 3.MacOS環境や一部のWindows環境では動かないことがある。
 - 4.学外のサービスなので、学内では使用できない。
- 以上のような注意点があります。ただ外部に依存する環境でもあるので繋がらなかった場合は、ご容赦願います。

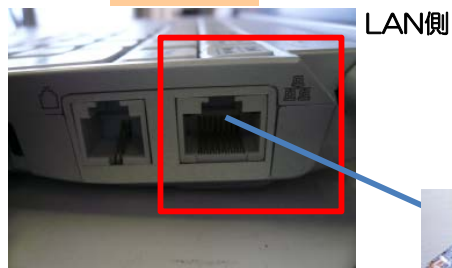
それから、回線の接続数は最大200ですが、速度を考えると、現実的には若干少なくなります。このこともあって、現在、学生の利用は停止しています。
 また、SSL-VPNは、現時点で安全な通信として国も推奨する通信規格ですが、ネットワーク経由の通信で絶対に安全な方式などはないので、特に個人情報等を伴うものについてはパスワードを付けるなど情報をやり取りするときの基本エチケットを守るように心掛けてください。

具体的な手順は、SUMS-POおよび教職員メーリングリストにて連絡します。

12

接続方法

パソコン側



LAN側



LANケーブル

カテゴリ5e以上であれば問題ないが
カテゴリ6が望ましい

情報コンセント



電話線と間違わないように気をつける。
端子（金部分）が2本が電話線、8本がLAN

LANケーブルをパソコンに接続することでDHCPサーバーより自動的に必要な情報は割り振られます。
以前の職場などで固定IPアドレスを利用の方は、自動に変更をお願いします。

13

パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 接続する際の注意

無線LAN（ルータ）、複数台利用する場合

■ループ

- HUBに接続する際、下記のような接続を行うと、ループ現象となり、ネットワークが停止状態になります。
絶対に図のような接続を行わないでください。
このような場合、全学に影響がでる場合があります。



1本のケーブルがHUBに接続されている
絶対に行わないでください

14

パソコンと情報コンセントをLANケーブルで接続 接続する際の注意

無線LAN（ルータ）、複数台利用する場合

■無線LAN（ルータ）

無線LANについては、セキュリティの設定を必ずお願いします。
（暗号化、MACアドレスフィルタリング）

設定方法は、無線LAN等の機器の説明書をご確認ください。

またブリッジ機能が利用できるものを購入し、ルータ機能の利用は行わないでください
ブリッジモードで利用してください。ルータモードの場合、ファイルサーバーにアクセスできない等一部のサービスが利用できません。

学内LANの接続は internet(WAN)側に接続してください。

■DHCPサーバー

全体でDHCPサービスで用意していますので個別のルータ機能のDHCPサーバーを利用し、DHCPが学内LAN側に接続されている場合は、他の方が利用できなくなる可能性があります。上記無線LANにはルータ、DHCP等が付属されている場合が多いので、ご利用される場合は、注意してください。
各自でのDHCPサーバー機能は行わないでください

このような場合、全学に影響がでる場合があります。



15

ネットワークの設定について

コンピュータのネットワークの設定方法は、ネットワーク設定手順書を参照してください。

IPアドレスは、DHCPより自動的に割り振られます。サーバーやネットワークプリンタを利用する場合は固定IPアドレスの申請が必要になります。

教員の居室、事務所以外はWEB認証での利用となります。

もし、教員の居室、事務所でWEB認証の場合は、別途ご連絡ください

ブラウザについて

特に設定の必要はありません。

プロキシの設定を変更している場合は、自動的に検出するようにしてください。

16

ウイルス対策ソフトについて

お知らせ

ウイルス対策ソフトが2021年5月末よりESET Endpoint Antivirusに変更になります。Symantec Endpoint Protectionも引き続き利用できますが、6月上旬ごろより新規ウイルス定義ファイルは更新されませんので、ESET Endpoint Antivirusに移行をお願いします。

ウイルス対策ソフトについて

本学ではメールやWebからのウイルス感染を防ぐ専用の装置を導入していますが、各パソコンにもウイルス対策ソフトを導入して適切に運用してください。かつ定期的にWindows Update/パッチなどを行うようにしてください。

ウイルス対策ソフトとしてESET Endpoint Antivirusが利用できます。

また各人でもウイルス定義ファイルの更新を行うことや定期的なウイルススキャンをおこなってください。大学が用意したウイルスソフト以外のウイルスソフトを利用する場合は、自己管理とします。利用範囲として、学内で利用するパソコンに限りです。特定の用途など大量にインストールが必要とする場合は、各自でご用意をお願いします。

ESET Endpoint Antivirus 新規インストール

[新規インストールファイル \(学内のみ\)](#)
[新規インストール手順書](#)

ESET Endpoint Antivirus 切り替えインストール

既存のSymantec Endpoint Protectionから新規のESET Endpoint Antivirusに切り替える手順を記載します。

[切り替えインストールファイル \(学内のみ\)](#)
[切り替えインストール手順書](#)

ライセンス管理方法が以前のソフトとは異なる関係から、6か月以上学内LANに接続していないパソコンについては、ライセンス削除を行います。もし学内で利用するパソコンでライセンスが利用できない旨の通知などありましたら再インストールをお願いします。

17

統計解析ソフトについて

統計解析ソフト

IBM SPSS Statistics ライセンスについて

同時ユーザー（Concurrent User）ライセンスにて契約しております。学内LANに接続しているコンピュータについてはインストール・利用可能です。ただし同時に接続できるユーザーは全体で下記のようになっています。

IBM SPSS Statistics Base	25ユーザー	同時接続
IBM SPSS Regression	3ユーザー	同時接続
IBM SPSS Exact Tests	3ユーザー	同時接続
IBM SPSS Advanced Statistics	2ユーザー	同時接続

利用するには、学内LANに接続されている必要があります。アドイン(オプション)のライセンスは、最初に起動したユーザーが利用できます。コンピュータライセンスでネットワークライセンスを貸し出す方法もありますが現在非サポートしております。

Ver27が利用できるようになりました。ただし32bit版の提供は終了し64bit版のみとなります。Ver28もそのまま利用できますがVer28の新規のインストールはサポートしていません。Ver28を含めた過去のVerは、2022年3月のメンテナンスで利用できなくなるため新しいVerに移行をお願いします。Ver28については準備中です。

IBM SPSS Statistics ダウンロード<学内のみ>

• SPSS_Statistics_27 Win64bit版 (ZIP圧縮)
Ver27から32bit版の提供はありません
• SPSS_Statistics_27 Mac版 (DMG形式)

対応OS等

• [詳細はこちら \(外部サイト\)](#)

18

コンピュータ名・ワークグループ名の変更

ウイルス感染を含む種々のトラブルに対して、トラブルの元となったパソコンを特定するために、コンピュータ名を以下の命名ルールで設定してください。またWindowsのパソコンでは学内LANに同一のコンピュータ名があると接続できない場合があります、この命名ルールはこの問題にも対応しています。よろしくお願ひします。

コンピュータ名

• SZXXXX-YY (XXXX部屋番号、YY連番)

ワークグループ名

• XXXX (XXXX部屋番号)

なお全角文字は、使わないでください。

白子キャンパスにおいては
部屋番号にSがつきます。
例SZ100-00
例SZs100-00

固定IPアドレスの申請を行う場合など、上記ルール以外で利用する場合は、申請の際に記載をお願いします。なお部屋や研究室のコンピュータ名については各人で管理をお願いします。

*コンピュータ名の変更方法 Windows10の場合、

- ①スタートボタンを右クリックしシステムをクリック
 - ②コンピュータ名とワークグループ名が表示されます。設定の変更をクリックします
 - ④コンピュータ名やワークグループ名を入力しOKをクリックします。
- 設定後は再起動が必要になります

19

学内で遠隔講義を行う際の留意点

ZOOMなどについてはICT教育センターでは管理外となりますが、インターネットやネットワークを利用する上で学内で遠隔講義を行う際の留意点をまとめたものになります。

ZOOMは各自自分のパソコンを使って利用しており、無線ルータなども部屋内で独自に設定されているケースが多く、それらのパソコンやネットワーク機器の性能、インターネットへの接続状態、並びに、バックグラウンドで走るソフトウェアなど、動作が不安定となる要素が沢山ある中で、それらがすべてブラックボックスの状態での原因追及は不可能に近く、絶対的で具体的な解決策を提案することはできません。

- ①学内で無線と有線の両方が使える環境にある場合、可能な限り有線を使ってください。最近の無線ルータは、有線とほぼ同程度のスピードで処理ができるようになってきていますが、速度と安定性の両面で有線の方が常に有利です。
- ②有線を使う場合、パソコンの無線接続をOFFにしてください。ノートPCは無線が標準装備されています。有線⇄無線の切り替えは、負荷がかかり、不安定要因となります。
- ③ネットワーク構成は可能な限り、シンプルなものに改める。自室や研究室において、有線や無線のルータ（HUB）を複数個使って環境整備をされている先生が沢山おられると思います。複雑になればなるほど機器の故障や古い機械がありそこが原因で遅くなることも想定されます。
- ④利用しているパソコンのウイルスチェックソフトが最新であるか、使用しているOSやドライバが最新であるかなどをチェックする。
ウイルスに感染すると、不要な通信の為にネットワークに負荷がかかることが想定されます。OSやドライバの不具合で本来の性能が出ない場合もあります。
- ⑤有線による接続ができない場合で、個人の無線LANアクセスポイントを用意して利用する場合、5GHz帯域のみを利用するように設定してみる。
通常は、2.4GHzと5GHzを自動切り替えで接続可能です。ただ2.4GHz帯の電波は安価であることから実に皆さんの家電機器で利用されています。干渉が起ると信号が途切れるので、避けた方が無難です。具体的な方法は機器によって異なりますのでメーカーに問い合わせください。

ZOOMについてはICT教育センターでは対応できませんので教務課にお問い合わせください。

20

NASの利用について

NASはネットワークに接続されたハードディスクです。
NASと直接接続されてなくても、ネットワークで接続されていれば利用でき、便利な面もありますが、リスクもあります。
ネットワークに接続されているということは、設定次第では、他の方が利用できる可能性もあるということです。
過去には設定が誤っていたことで個人情報や漏洩した事例があり、注意が必要です。
最近のNASは利便性を高めるため、インターネット上からNASにアクセスできる設定となっている場合があります。
さらにアクセス権限を適切に設定していないために、情報漏洩が起きてしまうことがあります。
学内でもあっては学生や本来看えてはいけない方が、設定次第では閲覧・改ざんすることが可能になります。

NASにもOSが搭載されており、このOSのセキュリティホールからウイルスに感染するといったことも想定されます。OSのアップデートやウイルスによって、設定が変更され、秘密情報が漏洩した事例、アクセスできなくなった事例などがあります。

またハードディスクを安全に運用できるRAIDの構成を設定することも可能ですが、NASのRAIDは、本来のサーバーのRAIDより壊れやすく、なおストレージの容量も増えているので、再構成に何十時間かかる事例もあります。RAID5でもあっては同様の事です。

さらにデータを勝手に暗号化されて使えない状態にするランサムウェアに感染することでネットワークドライブの中身を利用できなくなるという事例も学内でも起きています。このような事例からパソコンのハードディスク（HDD/SSD）のバックアップなどはUSB接続などのローカルのHDD/SSDのほうが安全です。

以上、各学科、各課、個人でNASを利用する場合には、下記の点に注意して下さい。

- コンピュータ、ネットワーク、情報セキュリティの高度な知識の修得
- 日々のNASに関する動作のチェック、設定の確認
- NASには、漏洩されると困るデータを置かないこと
- 著作権等の違法性のあるデータを保存しないこと

その他パソコンの共有フォルダやネットワークにつながる機器（プリンタ、コピー、メディア）等のも同様になります。

説明内容

■ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピュータ名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■メールについて

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて

■コンピュータ実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピュータ実習室について、コンピュータ実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（無線LANとWEB認証）講習無線LAN
講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

Microsoft365（旧称Office365）について

本学では、Microsoft社のクラウドサービスであるMicrosoft365（旧称Office365）を2021年3月に全学的に導入し、2022年3月末より、Web版のWord、Excel、PowerPoint、とOneDriveの利用ができるようになりました。
パソコンにインストールして使用するデスクトップアプリは利用できませんので、ご注意ください。

Office 365 Education は学外で提供されるサービスです。セキュリティやプライバシーについては十分に考慮されていますが、学内のシステムやサービスと同様に考えると、予期しない不具合や問題等が生じる可能性もありますので情報等の扱いについてはご注意ください。

本学のメールアドレスを持つ学生・教職員であれば、誰でも無料で利用することができます。詳細はICT教育センターのホームページをご確認ください。またこれ以外のサービスは利用できません。今後運用面も含めて検討していきます。

詳細な案内は、下記の案内にまとめましたのでご確認ください。

- メールについて Microsoft365（旧称Office365）手順書

下記は3年生以上の学生と教職員向けの資料となります。

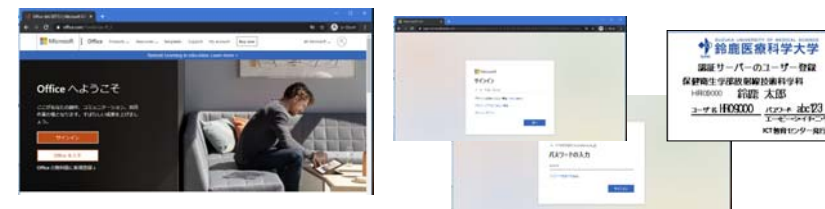
- メールデータの移行について Microsoft365（旧称Office365）手順書

Microsoft365（旧称Office365）は、様々なサービスの集合体であり、膨大な機能が準備されています。そのサービス内容も時々刻々と変化しているため、Microsoft365（旧称Office365）の使い方を文書の形にまとめることは非常に困難です。公式のサポートページ <https://support.office.com/> をはじめ、インターネット上には多くの情報があります。自分で情報を収集し、自分なりの活用方法を模索してください。

なお、Microsoft365（旧称Office365）のサービス自体はMicrosoft社が提供するものであり、サービス内容に関するお問い合わせ、各種設定に関するご相談、障害発生時の対応等については、大学が関与できる部分は非常に限られています。原則として、Microsoft365（旧称Office365）ポータルにサインインした後の利用方法やトラブル等に関する御相談・御質問をお受けすることができませんので、あらかじめご了承ください。Microsoft365（旧称Office365）へのサインインができない場合は、学内設定に原因がある可能性も考えられますので、その場合に限り、ご相談下さい。

Webメールの利用について （Microsoft365（旧称Office365））

サインインページ (<https://www.office.com/>)



- ブラウザを使ってメールを送受信することができます。
- インターネットが使えるところならばどこでも使えます。
- メールアドレスは、各人ごとに割り当てられています。

教員の場合：

ユーザーID@suzuka-u.ac.jp

例：abc@suzuka-u.ac.jp

- 具体的な利用方法については、ICT教育センターのホームページをご確認ください。

Microsoft365（旧称Office365）について

■ 他のメールソフトの利用

普段利用しているメールソフトからMicrosoft365（旧称Office365）のメールを読み書きすることもできます。ただし、メール受信設定、メール送信設定は、下記のMicrosoft365（旧称Office365）のものに置き換える必要があります。

メール受信設定

- ホスト名 outlook.office365.com
- プロトコル IMAP over SSL（ポート993）

メール送信設定

- ホスト名 smtp.office365.com
- プロトコル SMTP over TLS（ポート587）

メーリングリストについて

本学には、メーリングリストのサービスを用意しています。メーリングリストには全学レベル、学科教員レベル、学科学生・個人レベルなものがあります。メーリングリストの登録・削除については、各メーリングリストの管理者に問い合わせください。

MLリスト名	名称	管理者
kyoin@suzuka-u.ac.jp	教員メーリングリスト	庶務課
syokuin@suzuka-u.ac.jp	職員メーリングリスト	庶務課

MLリスト名	名称	管理者（各学科の担当者）
hr@suzuka-u.ac.jp	放射線技術科学科メーリングリスト	放射線技術科学科
hn@suzuka-u.ac.jp	医療栄養学科メーリングリスト	医療栄養学科
ht@suzuka-u.ac.jp	リハビリテーション学科メーリングリスト	リハビリテーション学科
hw@suzuka-u.ac.jp	医療福祉学科メーリングリスト	医療福祉学科
ha-ml@suzuka-u.ac.jp	鍼灸サイエンス学科メーリングリスト	臨床工学科
tc@suzuka-u.ac.jp	臨床工学科メーリングリスト	鍼灸サイエンス学科
ti-ml@suzuka-u.ac.jp	医療健康データサイエンス学科メーリングリスト	医療健康データサイエンス学科
pp@suzuka-u.ac.jp	薬学科メーリングリスト	薬学科
nn@suzuka-u.ac.jp	看護学科メーリングリスト	看護学科
byoin@suzuka-u.ac.jp	桜の森病院メーリングリスト	桜の森病院

上記とは別に学科学生、卒研単位、研究単位等でメーリングリストの申請を行いたい場合は、メーリングリスト申請書を提出してください。

*教職員⇒メーリングリストの送信容量：10MB

迷惑メール、フィッシングメールについて

最近、迷惑メールが頻繁に届き、その記載内容も巧妙になってきています。例えばGoogle、Apple、Facebook、Amazon.com、Microsoft、日本郵便、宅急便、各省庁など多くの方が利用されるサービスをかたって迷惑メール、フィッシングメールとして送信されます。

- ・知らない人からのメールについては、原則、読まずに無視。又は、破棄することを徹底してください。
- ・特に、知っている人からのメールであっても添付ファイルや文中にあるリンクは不用意にクリックしないでください。
- ・また、ウイルスに感染する危険性が高いことを認識し、日ごろから頻繁にバックアップをとるように心がけてください。

本学では、ファイアウォールでウイルス対策を行い、Microsoftの迷惑メール自動分類や自動検疫を行っています。しかし、これらは、ウイルスパターンファイルを見てその中に該当する事項があれば怪しいとしてはじく仕組みであり、パターンファイルに登録されていないものはすり抜けてきます。また、メールの意味までは確認しておらず、システムで迷惑だと判断しても本当は必要なものであることがあります。このことからシステムで余り厳しくブロックすると情報が届かないことがあり、どちらを重要と考えるかは判断が分かります。

上記の3つは、ネットワークを利用するものにとっての基本ルールだと考えて対処してください。

誤ってウイルスに感染してしまった場合は、

1. ネットワークから切り離す。
2. 影響範囲や問題を特定する。
3. リカバリ方法や対策を講ずる。

が一般的な手順ですが、わからない場合はICT教育センターに相談してください。

ICT教育センターにはスタッフがいないので、リカバリ作業をすることはできませんが、相談には応じます

説明内容

■ ICT教育センターについて

ICT教育センターについて、ホームページ

■ 認証サーバーについて（ユーザー名とパスワード）

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

■ ネットワークについて

ネットワークの概要、接続方法、注意点、ネットワーク設定
ブラウザ、ウイルス対策ソフト、統計解析ソフト
コンピュータ名（ホスト名）・ワークグループ名
学内で遠隔講義を行う際の注意点、NASの利用について

■ メールについて

Microsoft 365について、Webメール、メーリングリストについて、
迷惑メール、フィッシングメールについて

■ コンピュータ実習室/講義室のマルチメディア/その他

コンピュータ実習室について、コンピュータ実習室/図書館/講義室の
パソコンについて、学内LAN（無線LANとWEB認証）講習無線LAN
講義室のマルチメディアについて、問い合わせ

コンピュータ実習室について

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン



- 認証サーバーのユーザ名とパスワードで利用することができます。
- 利用できる場所
千代崎キャンパス コンピュータ実習室（3部屋） 図書館、学習室
白子キャンパス コンピュータ実習室、自習室、図書館
各キャンパスの図書館、各講義室で利用可能
- 仮想デスクトップ環境で動作しています。

29

新しい大学生活の行動ルール_2022.3.10から

4. パソコンが設置してある教室について
5. 附属図書館について（両キャンパス）（一部）

4. パソコンが設置してある教室について。

(1) パソコンが設置してある教室を使用する前に、以下のようにパソコン/機器等の清掃・消毒をした上での利用を心掛けてください。

- ①・教室付近に設置されたアルコールスプレーを、持参したティッシュペーパーに吹き付ける。
- ②・アルコールを染したティッシュペーパーで、キーボード、マウスを拭く。
- ③口拭き取ったティッシュペーパーは、ビニール袋などに入れ、封をした状態で携帯する。封をしたビニール袋は、下校時にゴミ箱へ捨ててください。

(注) パソコン等は精密機器のため、直接アルコール等を吹きかけることのないよう、
口拭き取りには細心の注意を払ってください。

(2) 窓や扉は開けたままにし、分散して着席してください。（自席マーク席は使用不可）
部屋の中が混雑するようでしたら、部屋の外でお待ちください。

(3) 利用は、試験期間および授業日の平日9時～17時とし、パソコン使用後は、すみやかに退室してください。

(4) 以下を利用してください。
千代崎キャンパス_実験・実習棟3階コンピュータ実習室とA講義棟1階グループ学習室
白子キャンパス_3号館2階L-Lab□□□

□□(5) 手洗い・うがい・咳エチケット、そして、常にマスクを着用してください。

5. 附属図書館について（両キャンパス）

- (1) 分散して着席してください。（自席マーク席、および自席ゾーンは使用不可）
- (2) パソコンはOPACで蔵書検索・データベース利用・プリンター印刷に限り使用可とします。
- (3) 貸出返却の際は接触を避ける。学生証・本は手渡しせずカウンターに置いてください。
- (4) カウンターにお並びの際は、前の人と2m距離を空けてください。

30

コンピュータ室・情報演習室を講義で利用する際の注意点

- コンピュータ室・情報演習室は、感染症対策を行ったうえで教員の管理下のもと講義で利用できます。
- 講義で利用する場合は、全体の案内にあるようにマスクを必ず着用し間隔をあけて着席するとともに換気をかみならず行ってください。
- 自習目的の場合は、千代崎キャンパスの実験実習棟3Fコンピュータ実習室やA講義棟1Fグループ学習室、白子キャンパス 3号館3F L-labを利用してください
- 利用が終了した場合、窓は必ず閉めていただき部屋の施錠もお願いします。

31

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンの利用について

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンは仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されます。全体の利用を想定し各人が設定変更をおこなうことをさけるためシャットダウン時、ログオフ時、再起動時、初期の設定にもどるように設定されています。

また仮想デスクトップの切断時には、5分間設定が保持されます。誤って切断してしまった場合、再度接続すれば、そのまま利用できます。

Active Directoryでの統合認証においてユーザーレベルでの管理もおこなっており、家庭などとは違った環境になっております。よってユーザーがソフトウェアをインストールしないでください。また、デスクトップなどに保存したデータも削除されます。

保存にあたっては、大学ファイルサーバー（共有フォルダ）やUSBフラッシュメモリ等をご利用ください。

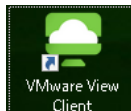
- | | |
|---------------|----------------------------|
| ■ 利用開始の注意点 | ■ 利用できるソフトウェア |
| ■ 利用終了の注意点 | ■ CD-ROM/DVD を利用について |
| ■ 動画モード | ■ VMware View Clientのタスクバー |
| ■ 常設PCの発表者ビュー | ■ 講義室 画像配信システム |
| ■ プリンタについて | ■ 講義室/パソコンのZoom の対応 |

32

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

■利用開始の注意点

パソコンの電源ボタンを押してシステムを起動させ、サインイン（ログイン）すると、VMware View Client というソフトが動き、仮想デスクトップにも自動でサインインします。同じような画面が2回表示されますが、エラーではありません。
また、誤って切断してしまった場合はVMware View Client をクリックしてください。



■利用できるソフトウェア

利用できるソフトについてはICT教育センターのHPで確認してください。
講義室パソコンにおいては、2016年後期より物理側でもMicrosoft officeが利用できます。
ただし、デスクトップおよびドキュメントに保存されたデータは、再起動時またはシャットダウン時に削除されます。仮想デスクトップを利用しない場合は、そのまま切断してください。
講義・実習等で利用される場合は半期に一度、設定やソフトの要望を調査し、設定しています。詳細は、別途アナウンスまたは問い合わせください。（教職員のみ）

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

■利用終了の注意点

終了時は常設PCの電源ボタンを押して終了してください。
もしくは、仮想デスクトップを×で切断した後、物理側のデスクトップにあるシャットダウンアイコンで終了することもできます。利用終了時には、仮想、物理側両方とも終了してください。
***教卓制御パネルの電源OFFと講義室パソコンの電源は連動していません**



■CD-ROM/DVDの利用について

常設PC本体のCD-ROM/DVD を利用する場合は、メディアを入れた後にデスクトップにある「CD ドライブ接続」アイコンをダブルクリックしてください。メディアの内容が表示されると利用できる状態です。
但し、音楽CD や動画DVD などでは内容が表示されず、使えない場合もあります。
講義室の場合Blu-ray/DVD など音声・動画ファイル利用する場合は、教卓内の左下にあるBlu-ray/DVD プレイヤーを利用してください。必ず事前に確認をお願いします。



コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン の利用について

■動画モードについて

2016年後期より動画モードと通常モードを統合しました。
これにより通常モードで動画をみることができます。ただし、ファイルによっては困難な場合があります。必ず事前に確認をお願いします。

■VMware View Clientのタスクバーについて

左上のアイコンをクリックすることで常に表示、アイコンを移動した際に表示することができます。

■常設PCの発表者ビュー（スライドショーの際のノート表示）について

常設PCについては、システムの仕様上、利用することができません。物理端末については、起動時に発表者ビューが表示されますので発表者ビューの上部のタスクバーで「表示設定」を選んで、「発表者ビューとスライドショーの切り替え」を選んでください。持ち込みPCについては利用できます。

■講義室 画像配信システムについて

一部の講義室で画像配信システムについて利用できます。
詳細については、ICT教育センターの手順書を確認のうえ利用してください。
手順書のみで不明な箇所がありましたらご連絡をお願いします。

■講義室パソコンのZoom の対応について

2021年2月より、講義室パソコンでZoom が利用できるようになりました。
図書館/実習室のパソコンがZOOM のアプリがインストールされていますが、こちらは、未検証ですので利用しないでください。詳細はICT教育センターのホームページをご確認ください

学内LAN(無線LANとWEB認証について)

学内LAN（有線、無線）は、一般的なインターネットとは異なります。
一般的なものよりはセキュリティが高い。そのため利用できないサービスもあります。詳細はホームページ手順書ネットワークを確認

■無線LANの利用できる場所

千代崎キャンパス
各講義室、コンピュータ実習室、B 講義棟ラウンジ、学生ホール
学生食堂、図書館、学生ラウンジ、JART1Fホール
白子キャンパス
1号館（各講義室、情報演習室）、3号館（各講義室、自習室）、
4号館、6号館（各講義室、ラウンジ）
学生食堂、図書館、学生ラウンジ、講堂（一部）

■WEB認証

ブラウザ起動時にWEB 認証にて認証サーバーのユーザー名とパスワードを入力してください。
一度ログインすると認証は12時間保持されますがネットワークを切断したり、場所を移動した場合には再度認証が求められます。
教員居室、事務所以外は有線も含めてWEB 認証環境下にあります。



無線LANのSSIDとパスワードはSUMS-PO経由で連絡します

無線LAN のSSID⇒ [] パスワード⇒ []

公衆無線LAN

au Wi-Fi(公衆無線LAN)

KDDI 株式会社の「au Wi-Fi SPOT」が学内に設置されました。
同サービス加入者はこのアクセスポイントを使ってインターネットに接続できます。

●利用場所

【千代崎キャンパス】
・学生食堂(研究厚生棟)
・学生ホール(研究厚生棟)
・学生ラウンジ(B 講義棟)

【白子キャンパス】
・食堂(サビオパートII 白子地上)
・談話室(1号館1階)
・講堂(ホワイエ)

●利用方法

au Wi-Fi SPOT の利用法などは
<http://www.au.kddi.com/mobile/service/smartphone/wifi/wifi-spot/>
をご覧ください。

**au契約端末(スマートフォンなど)は
申込み不要で無料でインターネットに
接続できます。**

docomo Wi-Fiサービスの提供終了
サービス提供終了：2022年3月31日

講義室マルチメディアについて

ICT教育センター管理下にあるコンピュータ実習室ならびに講義室内のマルチメディアの情報処理装置・設備機器になります。講義室によっては管理外の場所もあります。

鈴鹿医療科学大学 ICT教育センター マルチメディア施設の機器利用規程やICT教育センターのホームページの手順書を参照していただき利用してください。

講義室マルチメディアについて

- ・講義室マルチメディア説明書(全体的)
- ・講義室マルチメディア説明書(白子1号館用)
- ・プレゼンマウス(ELAP2)説明書
- ・レーザーポインタ(ELP-G10)説明書
- ・レーザーポインタ(ELP-G30)説明書
- ・書画カメラ(MO-1W)説明書
- ・Blu-ray(DMP-BD77)説明書 千代崎
- ・Blu-ray(DMP-BD79)説明書 白子、千代崎
- ・Blu-ray(DMP-BD85)説明書 白子、千代崎
- ・講義室画像配信システムについて
- ・講義室パソコンのZoomの対応について



トラブル即時対応については、対応が困難な場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ（トラブル・故障・ご意見）

- ・ICT教育センター：ict-centet@suzuka-u.ac.jp
- ・作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

問い合わせ

■一般的な問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ ict-center@suzuka-u.ac.jp

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

■SUMS-PO、ZOOM、learningBOX についての問い合わせ

教務課

白子事務部教務課